

小松市立本陣記念美術館

休館日／月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土日を除く）

年末年始(12/29～1/3)、展示替え期間

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

入館料／一般300円、高校生以下無料

※20名以上の団体は250円 ※こまつミュージアムパス利用可

※特別展の観覧には別途料金が生じる場合があります

※障がい者手帳持参者と同行者1名まで入館料免除

（ミライロ10アプリ提示でも適用）

2025（令和7）年度

展覧会スケジュール

アクセス



※展覧会名・会期・休館日・
出品作品は変更することが
あります。

- JR小松駅より徒歩15分
- JR小松駅より寺井方面行きバスに乗りし、京町下車 徒歩2分
- JR小松駅より市内巡回バス（北コース）に乗りし、市役所前下車 徒歩3分
- 小松空港よりJR小松駅行きバスに乗りし、昭和通り・西町下車徒歩7分
- 駐車場：乗用車の方は、市役所前・年金事務所駐車場をご利用ください。

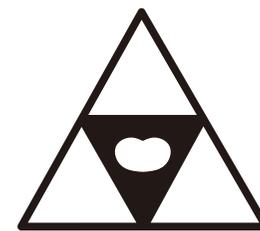


小松市立本陣記念美術館

Komatsu City Honjin Memorial Art Museum

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町 19 番地

電話 0761-22-3384 <https://komatsu-museum.jp/honjin/>



KOMATSU CITY
HONJIN MEMORIAL ART MUSEUM

小松市立 本陣記念 美術館

館内改修工事のため休館

～ 6/13 (金)

企画展

「おじく Ojiku の世界」

6/14 (土) ～ 9/7 (日)

軸装の日本画は、コンパクトに筒状に片付けやすく、日本家屋の一室である、小さな床の間という空間に最も適した形でした。明治における西洋文明到来により、新しい絵画の形態や家の西洋化が進み、額装へと変化してゆきます。本展では、古き良き時代の中心であった軸装絵画や軸装書画を "おじく" として紹介します。



谷野圭一《農家早春》1950年代～1984年

特別展「小松の至宝」

9/21 (日) ～ 11/3 (月・祝)



右：《青手古九谷柏文大平鉢》17世紀（江戸時代前期）
左：粟生屋源右衛門《竹林七賢人文木瓜形平卓》
制作年不詳 小松市立博物館所蔵

前田利常ゆかりの小松市指定文化財をはじめ、小松市が誇る美術工芸の名品、そして現代に受け継がれる伝統工芸の「わざ」を紹介します。さらに、当館のコレクションの優品、宮本三郎記念デッサン大賞展開催にあわせて宮本三郎の代表作を紹介します。本展を通じて、小松市の豊かな文化遺産と美術工芸の魅力に触れていただきます。



本陣開館 35 周年・宮本開館 25 周年
松本佐吉・宮本三郎生誕 120 年記念特別展

「一九〇五

二代松本佐吉と宮本三郎」

11/22 (土) ～ 2026. 3/8 (日)

本陣記念美術館・宮本三郎美術館 2 会場の展覧会。1905 年、二代松本佐吉と宮本三郎が石川に生まれました。工芸で名高い石川に両者は何をもたらしたのでしょうか。美術と工芸という 2 つの視点からそれらを検討し、日本近現代美術史における石川の特徴を考えます。

左：図案 アカンサス（松雲堂資料）制作者制作年不詳
右：二代松本佐吉《花紋角形花瓶》制作年不詳
右下：初代松本佐吉《夏草文花瓶》1935 年頃
すべて小松市立博物館所蔵



いずれの展覧会も名称などが変更になる場合があります。